

2013

とうけい

見附市

は し が き

平成24年版「見附市統計書」をここに発行いたします。

この統計書は見附市の推移と現況を明らかにし、市勢のようすを正しく認識していただくため編さんしています。

編さんにあたっては、資料の収集など内容の整備改善につとめていますが、なお不備な点もあると思われますので、各位のご指導とご助言をいただき内容の改善をはかり、より一層充実した統計書にしていきたいと存じます。

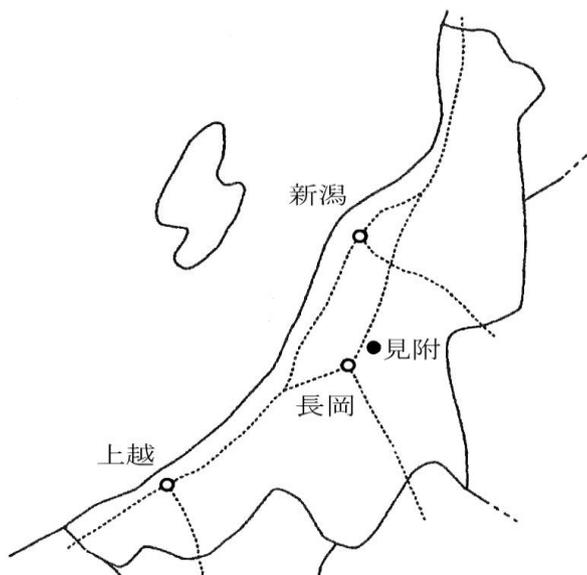
おわりに本書の編集にあたりまして、貴重な資料を提供してくださいました関係各位のご厚意に対し、深く感謝を申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をお願い申し上げます。

平成25年6月

見附市長 久 住 時 男

凡 例

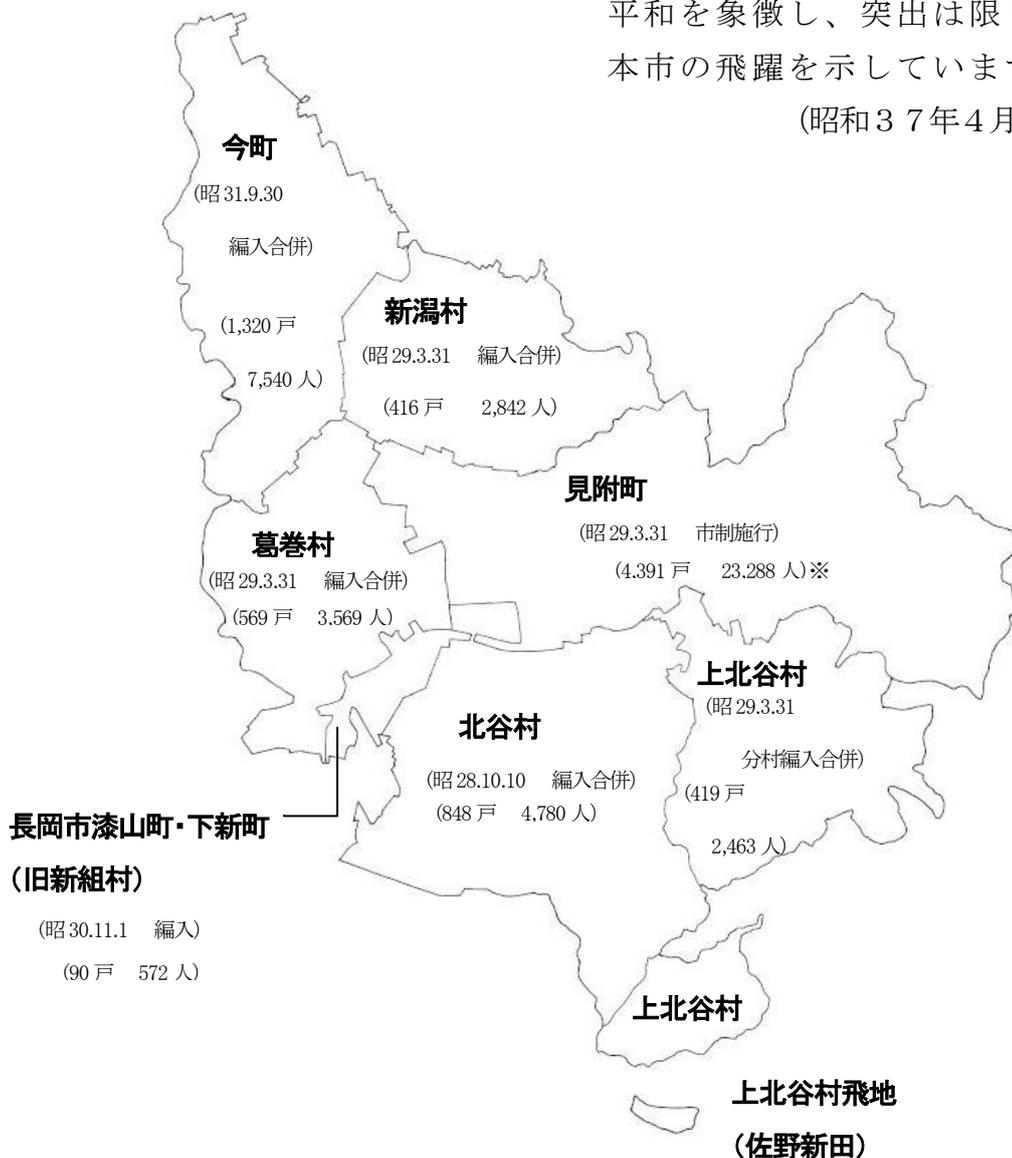
1. 本書は、見附市に関する市勢の全般にわたり、基礎的な統計資料を収録したものです。
2. 本書は、平成24年中または平成23年度中の資料を中心に収録し、さらに利用者の便宜を図るため、おおよそ過去5年までさかのぼって収録しました。
3. 資料は、各官公庁、団体、会社及び本市各課などから提出あるいは報告、または当課において直接調査収集したものであり、資料の出所は各表の下部に掲げてあります。
4. 統計表は、原則として見附市の行政区域中の数値ですが、例外的なものについては、注で示してあります。
5. 表中の数値の単位は原則として上部右端に注記しましたが、一見して明らかなものは省略しました。
6. 期間については、「年次」とあるのは暦年、「年度」とあるのは4月から翌年3月までの期間です。なお年月日を記したものは、その日現在を示しています。
7. 数値の単位未満は四捨五入を原則としています。したがって合計と内訳の数値が一致しない場合もあります。
8. 統計表中の符号の用途は、次の通りです。
 - [0] …………… 単位未満
 - [-] …………… 皆無または該当数字なし
 - [X] …………… 統計資料の秘密保持上公表できないもの
 - […] …………… 不 詳
 - [△] …………… 減 少



市章

『ケ』を三つ組み合わせ、伝統と歴史の見附を表し、全体の丸は平和を象徴し、突出は限りない本市の飛躍を示しています。

(昭和37年4月1日制定)



※旧北谷村分を含む数字です。

なお、北谷村との合併(昭28.10.10)の際は、見附町は3,465戸 18,268人でした。

統計表目次

概況			
1 土地・気象			
1-1	市域の変遷	1	
1-2	市の位置・面積・広ぼう	1	
1-3	気象概況	2	
1-4	地目別民有地面積	5	
1-5	地目別民有地評価額	5	
1-6	農地の転用実績	5	
2 人口			
2-1	世帯数・人口推移		
	(1) 住民登録	6	
	(2) 国勢調査	8	
2-2	年齢別人口構成	10	
2-3	町内別人口・世帯数	12	
2-4	人口動態	14	
2-5	合計特殊出生率	14	
2-6	人口の社会動態	14	
2-7	昼間人口	15	
2-8	労働力状態男女15歳以上人口	15	
2-9	産業別就業人口	16	
2-10	各市別人口	18	
3 事業所			
3-1	産業別事業所数	20	
3-2	規模別事業所数	20	
3-3	産業別従業者数	21	
4 農林業			
4-1	農業経営体数	22	
4-2	総農家数	22	
4-3	主副業別農家数（販売農家）	23	
4-4	専兼業別農家数（販売農家）	23	
4-5	販売農家の主な状態別世帯員数	24	
4-6	農業機械の所有農家数と所有台数	24	
4-7	経営耕地の状況	25	
4-8	家畜飼養頭羽数及び農家数	25	
4-9	保有山林面積規模別林家数	26	
4-10	組織形態別経営体数	26	
4-11	保有山林の状況	26	
5 製造業			
5-1	産業別事業所数・従業者数・ 製造品出荷額等	27	
5-2	産業別（中分類）概況	28	
5-3	20市14生活圏の工業の状況		
	(1) 従業者4人以上の事業所	29	
	(2) 全事業所	30	
6 商業・金融			
6-1	年次別業種別商店数・従業者数・ 商品販売額	31	
6-2	業種別商店数・従業者数及び 年間商品販売額	32	
6-3	20市の商業の状況	33	
6-4	預金残高及び貸出残高	34	
6-5	地方産業育成資金申込高及び 貸付高	35	
6-6	中小企業振興資金申込高及び 貸付高	35	
6-7	農業近代化資金申込高及び 貸付高	35	
6-8	不況対策緊急融資資金申込高 及び貸付高	35	

7 建 設			
7-1	市道整備状況	36	
7-2	家屋の状況		
	(1) 木造家屋	36	
	(2) 木造以外の家屋	36	
7-3	建築物用途別着工延面積	38	
7-4	長岡都市計画（見附市）用途地域 及び準防火地域	39	
7-5	公園等設置状況	40	
8 運輸・通信			
8-1	J R旅客輸送状況	41	
8-2	バスの輸送状況	41	
8-3	コミュニティバスの輸送状況	41	
8-4	軽自動車台数	42	
8-5	自動車保有台数	42	
8-6	郵便施設数	43	
8-7	郵便物取扱い状況	43	
9 電気・水道・ガス			
9-1	電灯消費量	44	
9-2	電力消費量	45	
9-3	上水道供給状況	46	
9-4	公共下水道整備計画及び 供用開始等の状況	47	
9-5	農業集落排水整備計画及び 供用開始等の状況	47	
9-6	ガス供給状況	47	
10 社会 保 障			
10-1	国民健康保険加入状況	48	
10-2	国民健康保険税、収入及び 保険給付状況	48	
10-3	国民健康保険税負担割合と 給付割合	49	
10-4	老人保健医療対象人員と 給付の状況	49	
10-5	後期高齢者医療対象人員と 給付の状況	49	
10-6	介護保険の申請・認定状況	50	
10-7	介護保険の給付状況	50	
10-8	拠出制国民年金概要	51	
10-9	国民年金給付状況	51	
10-10	生活保護法による保護状況	51	
10-11	生活保護費支出額	52	
10-12	生活保護法の医療扶助適用状況	52	
10-13	身体障害者手帳交付者の 障害種類別状況	52	
10-14	保育園の状況	53	
10-15	放課後児童クラブの状況	54	
10-16	生活福祉資金貸付状況	54	
10-17	共同募金及び日赤社費実績	54	
11 衛 生			
11-1	4か月児健康診査状況	55	
11-2	すくすく健康診断状況（7～8ヶ月児）	55	
11-3	1歳6か月児健康診査状況	56	
11-4	3歳児健康診査状況	56	
11-5	歯科検診実施状況		
	(1) 1歳6か月児	57	
	(2) 2歳児	57	
	(3) 3歳児	57	

11-6	結核健康診断・ 予防接種実施状況……………	58	11-26	介護予防事業の利用状況……………	72
11-7	高齢者予防接種実施状況……………	58	11-27	健康の駅（相談状況）……………	73
11-8	保健師活動状況……………	58	11-28	健康運動教室継続参加者数……………	73
11-9	基本健康診査実施状況 （1）老人保健法上の 基本健康診査……………	59	11-29	ごみ処理状況……………	74
	（2）特定健診・特定保健指導……………	59	11-30	排出者別ごみ回収量……………	74
	（3）39歳以下の基本健康診査……………	59	11-31	種類別ごみ回収量状況……………	75
	（4）後期高齢者健康診査……………	59	11-32	資源ごみの内訳……………	75
	（5）生活保護基本検査……………	59	11-33	し尿処理状況……………	76
11-10	大腸がん検診状況……………	60	11-34	畜犬登録及び 狂犬病予防注射実施数……………	76
11-11	肺がん検診状況……………	60	11-35	公害事案の処理状況……………	76
11-12	乳がん検診状況……………	61	12 教育・文化		
11-13	子宮がん検診状況……………	61	12-1	県立・市立・私立別学校・ 学級本務教員及び生徒数……………	77
11-14	前立線がん検診状況……………	62	12-2	小・中学校1学級及び 児童生徒1人当り教育費……………	78
11-15	骨粗しょう症検診状況……………	62	12-3	学校教育費……………	79
11-16	胃がん検診状況……………	63	12-4	学校別・児童生徒・教員数及び 施設……………	80
11-17	見附市の死亡の状況……………	64	12-5	中学校卒業生数……………	82
11-18	献血実施検診状況……………	66	12-6	幼稚園教員数及び園児数……………	82
11-19	小・中学校児童生徒 寄生虫検査成績……………	67	12-7	全日制課程高等学校教員数 及び生徒数……………	83
11-20	う歯移行表……………	67	12-8	全日制課程高等学校進学・ 就業別卒業生数……………	83
11-21	小・中学校児童生徒 年齢別身体測定結果……………	68	12-9	平成19年度全日制課程高等学校 卒業生の産業・職業別就業者数……………	84
11-22	医療施設数……………	69	12-10	体育施設利用状況……………	85
11-23	医療関係者数……………	69	12-11	勤労者家庭支援施設利用状況……………	85
11-24	地域医療体制 休日在宅当番医 制度利用状況……………	69	12-12	公民館（6地区）利用状況……………	85
11-25	市立病院の状況 （1）医療従事者……………	70	12-13	文化ホールの利用状況……………	86
	（2）利用状況……………	70			

12-14	ネーブルみつけ利用状況	86
12-15	海の家利用状況	86
12-16	子育て支援センターの利用状況	87
12-17	市図書館蔵書冊数	88
12-18	市図書館蔵書貸出冊数	88
12-19	県・市指定文化財一覧表	89
12-20	みつけ伝承館利用状況	90
12-21	観光入込者数	89
13 市民所得		
13-1	産業別市内総生産	91
13-2	市民分配所得	92
13-3	1人当たり所得	92
14 治安・災害		
14-1	消防施設及び機動力	94
14-2	火災損害状況	94
14-3	火災種別の内訳	94
14-4	月別火災発生件数	95
14-5	原因別火災発生件数	95
14-6	月別救急出動状況	95
14-7	事故別救急出動状況	96
14-8	交通事故発生状況	97
14-9	交通事故原因別発生状況	98
14-10	特定事故発生状況	99
14-11	交通事故月別発生状況	99
14-12	少年犯罪の取扱い状況	100
14-13	少年不良行為状況	100
14-14	刑法犯罪発生件数・検挙件数及び 検挙件数	101

15 市 政		
15-1	市議会本会議開催状況	102
15-2	委員会等の開催状況	102
15-3	請願・陳情処理状況	102
15-4	議案議決状況	103
15-5	選挙執行状況	103
15-6	選挙人名簿登録人員数	
	(1) 永久選挙人名簿・ 在外選挙人名簿	104
	(2) 農業委員会委員 選挙人名簿	104
15-7	投票区別選挙人名簿 登録人員数	105
15-8	農業委員会開催状況	106
15-9	農地事務処理状況	106
15-10	市職員数	107
16 財 政		
16-1	一般会計年度別 予算及び決算額	108
16-2	特別会計年度別決算額	111
16-3	一般会計年度別決算額	112
16-4	公営企業会計年度別決算額	
	(1) 水道事業会計	113
	(2) ガス事業会計	113
	(3) 病院事業会計	113
16-5	公有財産総括表	114
17 付 録		
17-1	歴代市議会議長	115
17-2	歴代市議会副議長	115

17-3	市議会議員名簿	116
17-4	歴代市長	117
17-5	歴代助役	117
17-6	歴代副市長	117
17-7	歴代収入役	118
17-8	監査委員	118
17-9	選挙管理委員会委員	118
17-10	公平委員会委員	118
17-11	固定資産評価審査委員会委員	119
17-12	農業委員会委員	119
17-13	教育委員会委員	119
17-14	市内主要官公庁及び 諸団体一覧	120

概 況

1 土地・気象 (P1～5)

【気象】 (P2～4)

平成 24 年の最高気温は 7 月 31 日の 36.5℃で、前年を 0.9℃下回りました。最低気温は 2 月 1 日のマイナス 6.5℃で、前年を 1.8℃下回りました。

【土地】 (P5)

平成 24 年の私有地面積は 5,577.2ha でした。

平成 24 年の農地の転用実績は 9,618 m²でした。

2 人 口 (P6～19)

《国勢調査》 (P8～9・15～19)

平成 22 年国勢調査の結果、平成 22 年 10 月 1 日現在の見附市の人口は 41,862 人、世帯数は 13,371 世帯でした。平成 17 年の国勢調査に比べ 806 人 (1.9%) の減少、新潟県の人口は 237 万 4,450 人で見附市は県内 20 市中 15 位となっています。

国勢調査では昭和 22 年に 40,000 人を超え、その後多少の増減を繰り返すものの、全体的には微増傾向で推移し、平成 7 年に 43,760 人で人口のピークをとなりました。その後平成 12 年には減少に転じ、平成 22 年も引き続き減少となりました。

《住民登録》 (P6・10・12～14)

住民登録を見ると、平成 25 年 1 月 1 日で人口 42,284 人、世帯数 14,121 世帯となっています。

65 歳以上の高齢人口は 11,378 人、高齢化率は 26.9%で前年より 0.8 ポイント上がりました。

《人口動態》 (P14)

人口動態を見ると、自然動態では出生 255 人 (前年比 51 人・16.6%減)、死亡 506 人 (前年比 20 人・4.1%増) で 251 人の減少となりました。社会動態では転入 905 人 (前年比 5 人・0.5%減)、転出 984 人 (前年比 96 人・10.8%増) の 79 人の減となりました。

3 事業所 (P20～21)

平成 21 年 7 月 1 日現在の経済センサス - 基礎調査では事業所数は 2,127 事業所で、前回平成 18 年に比べ 14 事業所 (0.7%) 減少しましたが、従業者数は 16,649 人で前回に比べ 664 人 (4.2%) 増加しました。

規模別事業所では、0～4 人の事業所が 41 減。10～19 人の事業所が 7 増、20～29 人の事業所が 8 増、30 人以上の事業所が 14 増となりました。

4 農林業 (P22～26)

《農業》 (P22～)

平成 22 年 2 月 1 日現在の総農家数は 1,355 戸でした。そのうち販売農家数は 1,019 戸、自給的農家数は 336 戸でした。販売農家の専兼業別に見ると、専業農家数 93 戸、兼業農家数 926 戸でした。

前回平成 17 年と比べると総農家数で 186 戸 (12.1%) の減少となりました。内訳では販売農家数は 268 戸 (20.8%) の減少、自給的農家数は 82 戸 (32.3%) の増加となりました。専兼業別では専業農家数 2 戸 (2.2%) の増加、兼業農家は 270 戸 (22.6%) の減少となりました。

《保有山林》 (P26)

平成 22 年 2 月 1 日現在の林家数は 393 戸でした。前回平成 17 年と比べると 25 戸 (6.8%) の増加となりました。

5 製造業 (P27～)

平成 24 年 2 月 1 日現在の従業者 4 人以上の製造業の状況は、事業所数 130 事業所、従業者数 4,420 人、製造品出荷額等は 1,036 億 5,774 万円でした。

前年と比較すると、事業所数は 9 (6.5%) 減、従業者数は 40 人 (0.9%) 減、製造品出荷額等は 235 億 9,083 万円 (29.5%) の増加となりました。また、平成 7 年以来、製造品等出荷額が 1,000 億円を超えました。

出荷額等は生産用機械器具製造業が 355 億円と大きく増加しました。

出荷額等の 1 位は生産用機械器具、2 位はプラスチック製品、3 位は金属製品となりました。

従業者規模別を見ると、4～9 人の事業所が最も多く、50 事業所 (前年比 4 事業所・7.5%減) で全体の 38.5% を占めました。100 人以上の事業所は、12 事業所 (前年同数) で全体の 9.2% ですが、製造品出荷額等は 601 億 3,588 万円で全体の 58.0% を占めました。

6 商業・金融 (P31～)

【金融】 (P34)

市内金融機関における預金・貯金総額は 2,197 億円となりました。貸出総額は 711 億円となりました。前年に比べ、預金・貯金総額は増加し、貸出総額は減少しました。

7 建設 (P36～)

《道路》 (P36～37)

市道の実延長は 360,341m で、うち改良済 223,108m (実延長の 61.9%)、舗装延長 324,855m (90.2%) で改良、舗装延長とも伸びています。

《建築》 (P38)

平成 23 年度における着工建築物は新築件数で 153 件、延べ床面積は 33,864 m²、増改築件数は 59 件、

7,144 m²となりました。新築着工件数は6件、増改築件数は24件、ともに減少しました。

8 運輸・通信 (P41～)

【運輸】

《鉄道》 (P41)

平成23年度のJR見附駅での乗車人員は796,795人(前年比3,285人・0.4%減)で1日平均2,183人(前年比9人・0.4%減)でした。

《バス》 (P41)

一般乗合バスの乗車人員は576,633人(前年比24,338人・4.4%増)でした。

《コミュニティバス》 (P41)

平成23年度のコミュニティバスの乗車人員は85,198人(前年比7,854人・10.2%増)でした。

《自動車》 (P42)

自動車の保有台数は乗用自動車13,235台(前年比26台・0.2%増)、軽自動車14,218台(前年比220台・1.6%増)でした。

【通信】

《郵便》 (P43)

平成23年度の引き受け郵便物は普通郵便物が2,896,744通(前年比205,915通・6.6%減)、ゆうパックが50,755通(前年比5,306通・11.6%増)でした。

《電話》 (P44)

平成22年度の電話加入総数は13,370件(前年比790件・5.6%減)でした。

9 電気・水道・ガス (P44～)

【電気】 (P44・45)

平成23年度の電灯消費の状況は、契約口数23,041件、販売電力は83,918万KWHでした。電力消費の状況は、契約口数4,666件、1億7,830万KWHでした。

【水道】 (P46～47)

《上水道》

平成23年度の上水道の状況は、給水戸数は19,202戸、給水人口は54,717人、年間給水量は676万m³でした。

《公共下水道》

公共下水道の状況は処理区人口34,331人、水洗化人口は30,980人で水洗化率は90.2%でした。

《農業集落排水》

整備集落数15、供用開始区域人口3,621人、水洗化人口は3,396人で水洗化率は93.8%と水洗化率が増加しました。

【ガス】(P47)

平成 23 年度の供給戸数は 12,202 戸で年間消費量は 1,581 万 m³ で前年に比べ減少しました。

10 社会保障 (P48～)

《国民健康保険》(P48・49)

平成 23 年度の国民健康保険の状況は、加入世帯 5,627 世帯(前年比 57 世帯・1.0%減)、加入人口 9,982 人(前年比 116 人・1.1%減)でした。医療給付状況は 167,102 件、32 億 1,455 万円で件数、金額とも増加しました。一人あたりの医療費は 317,925 円で昨年に比べ増加しています。

《後期高齢者医療》(P49)

平成 23 年度の加入者は 5,977 人(前年比 148 人・2.5%増)、医療給付件数は 160,802 件(前年比 5,406 件・3.5%増)、給付総額は 40 億 836 万円となりました。

《介護保険》(P50)

平成 23 年度の介護保険の状況は、申請者数 2,073 人(前年比 112 人・5.1%減)、認定者数は 1,784 人(前年比 57 人・3.3%増)、給付総額 29 億 2,136 万円(前年比 1 億 2,312 万円・4.4%増)と増加しました。

《国民年金》(P51)

平成 23 年度の適用数は 7,302 件(前年比 269 件・3.6%減)、給付総額は 20 億 7,483 万円(前年比 2,600 万円・1.2%減)と減少しました。

《生活保護》(P51・52)

平成 23 年度の生活保護の状況は、世帯人員 2,286 人(前年比 304 人・15.3%増)、生活保護費支出額 1 億 9,093 万円(前年比 234 万円・1.2%減)と減少しました。

11 衛生 (P55～)

《検診》(P55～63)

平成 23 年度の特健診・特定保健指導の受診者は 3,391 人、39 歳以下の基本健康検査の受診者は 472 人、後期高齢者健康検査の受診者は 1,267 人、生活保護基本健康検査の受診者は 22 人でした。各種検診の受診者は、肺がん検診 5,408 人(前年比 118 人・2.1%増)と最も多く、続いて大腸がん検診 3,342 人(前年比 159 人・4.5%減)、胃がん検診 2,360 人(前年比 112 人・4.5%減)、子宮がん検診 1,168 人(前年比 46 人・3.8%減)の順となっています。

《死因別死亡》(P64・65)

死因別の死亡の状況をみると、死亡数 506 人のうち、悪性新生物 135 人、脳血管疾患 120 人、心疾患 81 人となっています。年間死因の第 1 位は 5 年連続、悪性新生物となっています。

《ごみ回収量》(P74・75)

平成 23 年度のごみの回収量は 13,315 t で、前年に比べ 139 t (1.1%) 増加しました。内訳を見ると、資源ごみ 2,025 t、燃えるごみ 10,752 t、燃えないごみ 413 t、粗大ごみ 125 t となっています。

12 教育・文化 (P77～)

《児童生徒数》 (P77～81)

平成 24 年 5 月 1 日の児童生徒数は、幼稚園では 3 校、17 学級、374 人で前年に比べ 25 人の増加となりました。

小学校は 8 校、96 学級、2,133 人で前年に比べ 86 人の減少となりました。

中学校は 4 校、46 学級、1,138 人で前年に比べ 33 人の減少となりました。

特別支援学校は 1 校、13 学級、32 人で前年に比べ 3 人の増加となりました。

高等学校は 2 校、19 学級、648 人で前年に比べ 19 人の減少となりました。

《卒業後の進路》 (P83・84)

平成 24 年の卒業後の状況を見ると、中学校卒業者の進学者数は 396 人で進学率は 100%となっています。市内高等学校卒業者の大学・短大への進学者数は 39 人で進学率は 17.3%となりました。

《公共施設の利用》 (P85～90)

平成 23 年度の公共施設の利用者数は、体育施設で 167,223 人、勤労者家庭支援施設で 38,177 人、公民館で 93,511 人、文化ホールで 55,860 人、ネーブルみつけの来場者は 544,145 人でした。図書館の蔵書貸出冊数は 260,907 冊で市民一人当たり 6.17 冊となりました。

13 市民所得 (P91～93)

平成 22 年度の市内総生産は 1,158 億 7,500 万円でした。一人当たり所得は 2,307 千円となっています。国民所得と比較すると 80.2%、県民所得とは 87.7%となっています。

14 治安・災害 (P94～101)

《火災》 (P94・95)

平成 24 年の火災件数は 13 件（前年比 8 件減）で、損害総額は 1,321 万円、建物焼損面積 750.11 m²、死者数は死者なし（前年比 2 人減）、負傷者なし（前年比 1 人減）でした。

《救急》 (P96)

平成 24 年の救急の出動状況は、1,374 件（前年比 3 件増）で増加しました。搬送人員数は 1,324 人（前年比 10 人減）で減少しました。

《交通事故》 (P97～99)

平成 24 年の交通事故発生状況をみると、197 件（前年比 31 件増）で増加しました。死者数は 4 人（前年比 2 人増）で増加しました。事故原因別発生件数をみると、わきみ運転 72 件、安全不確認 45 件の順になっています。

《犯罪》 (P100～101)

平成 24 年の見附警察署管内の刑事犯罪等発生件数をみると、発生件数 309 件（前年比 18 件減）、検挙件数 96 件（前年比 6 件増）、検挙人員 87 人（前年比 9 人増）でした。発生件数の約 7 割が窃盗犯となっています。